

【基礎的な問題】(難易度：やや難)

古代インドの王朝に関するA～Dの文を読んで、後の問いに答えなさい。

A この王朝は、前317年頃ナンダ朝に続いて成立したマガダ国の王朝である。初代の(1)王の時インドを統一した。彼は、(2)大王の侵入によって混乱した西北インドを征服し、インダス川流域からギリシア人勢力を一掃してその支配領域を拡大し、ガンジス川流域から①インダス川流域に及ぶ大国を建設した。第3代(3)王の時代が全盛期で、その領土は南インドを除く全インドに及んだ。王は仏教に帰依し、彼の保護によってこの王朝では②仏教が栄えた。また、王は政治理念としてダルマ(法)を掲げ、その内容を石柱や岩壁に刻んで民衆に布告した。

B この王朝は、紀元1世紀中頃、中央アジアの大月氏の支配を脱したイラン系のクシャーン人が、西北インドに侵入して建設した王朝である。2世紀の第3代(4)王の時代が全盛期で、彼は仏教にも帰依し仏教の保護者となった。この頃、仏教の革新運動として竜樹が③大乘仏教を理論化した。また、インド古来の美術にヘレニズム文化が融合して(5)美術が開花し、ギリシア的要素の強い仏像が製作された。また、東西貿易の要所にあっていたこの王朝は、④ローマとの交易で繁栄した。

C この王朝は、320年頃から550年頃まで、(6)を都として、インドを支配した王朝であった。4世紀から5世紀にかけて(7)の時代が全盛期で、北インドが統一された。また、この王朝は姻戚関係により南インドにも勢力を増大させたが、地方分権的であったためバラモンの勢力が再び台頭した。この時代は⑤インド古典文化の黄金期であり、純インド的な美術様式も生まれた。また、東晋の僧、(8)がこの王朝を訪れているが、その頃には⑥ヒンドゥー教が台頭し、仏教は衰退を始めていた。5世紀半ば・6世紀初頭におけるエフタルの侵攻により衰退した。

D この王朝は、分裂状態にあった北インドを7世紀初頭に統一した(9)王により建設された。戒日王ともよばれた王は仏教に帰依し、また、諸宗教を保護した。この王朝を訪れた唐の僧(10)は、(11)僧院で学び、帰国後著した『大唐西域記』において、首都カナウジの繁栄ぶりや当時のインドの人びとのようす、⑦カースト制度などについて伝えている。7世紀中頃、王が後継者を残さずに没した後、北インドの地域には8世紀から⑧13世紀にかけて多数の王国が乱立した。この時代をラージプート時代とよんでいる。

問1 A～Dの文章に該当する王朝名を答えなさい。

問2 A～Dの空欄(1)～(11)に適する語句を選び、記号で答えよ。

- | | | |
|-----------|--------------|---------|
| ア パータリプトラ | イ チャンドラグプタ2世 | ウ アショーカ |
| エ ハルシャ | オ ナーランダー | カ 玄奘 |
| キ カニシカ | ク チャンドラグプタ | ケ 法顕 |
| コ ガンダーラ | サ アレクサンドロス | |

問3 A～Dの下線部①～⑧について答えなさい。

①に関連して、この川の流域に起こった文明の特徴として、正しいものを一つ選びなさい。

- ア インダス文字はすべて解読されている。
- イ 代表的な遺跡はテーベである。
- ウ 鉄器を使用していた文明であった。
- エ 大規模な宮殿や陵墓は発見されていない。

②に関連して、この宗教と同様にバラモン教を批判した宗教で、ヴァルダマーナを開祖とする宗教名を答えなさい。

③について、この宗教の特徴として、誤っているものを一つ選びなさい。

- ア 菩薩信仰が中心思想である。
- イ 中国・朝鮮・日本に伝播した。
- ウ 北伝仏教とよばれる。
- エ 上座部仏教ともよばれる。

④に関連して、Bの王朝と同じ頃南インドでローマと交易していた王国・王朝を選びなさい。

- ア チャンパー
- イ サータヴァーハナ朝
- ウ ヴィジャヤナガル
- エ シュリーヴィジャヤ

⑤に関連して、次の(a)(b)の文章のうち、両方とも正しければ (ア) を、(a)が正しくて(b)が誤っていれば (イ) を、(a)が誤りで(b)が正しければ (ウ) を、両方とも誤りならば (エ) を答えなさい。

- a カーリダーサは『シャクンタラー』を著した。
- b サンスクリット文学の『マハーバーラタ』が現在の形にまとめられた。

⑥について、この宗教の特徴として、正しいものを一つ選びなさい。

- ア 多神教の宗教である。
- イ 光明神ミトラを崇拝する。
- ウ 火や光に対する信仰を重視する。
- エ モーセが預言者である。

⑦について、この制度のヴァルナ制のうち、第二位に位置する戦士階層を何と呼びますか。

- ア バラモン
- イ ヴァイシャ
- ウ シュードラ
- エ クシャトリヤ

⑧に関連して、南インドにタミル人が建国し、13世紀に滅亡した王朝を選びなさい。

- ア アンコール朝
- イ チョーラ朝
- ウ シャイレンドラ朝
- エ パガン朝

解答欄

問 1										
A			B			C			D	
マウリヤ朝			クシャーナ朝			グプタ朝			ヴァルダナ朝	
問 2										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
ク	サ	ウ	キ	コ	ア	イ	ケ	エ	オ	カ
問 3										
①	②			③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	
エ	ジャイナ教			エ	イ	ア	ア	エ	イ	